

## 平成14年度収支計算書総括表

平成14年4月1日から平成15年3月31日まで

単位 円

I 収入の部			
科目	合計	一般会計	特別会計
基本財産運用収入	52,130	52,130	0
会費収入	78,180,421	78,180,421	0
事業収入	155,777,485	21,628,635	134,148,850
寄付金収入	0	0	0
雑収入	210,018	210,018	0
敷金戻り収入	0	0	0
預金取崩収入	9,420,000	2,420,000	7,000,000
当期収入合計	243,640,054	102,491,204	141,148,850
前期繰越収支差額	70,106,190	85,685,198	△ 15,579,008
収入合計	313,746,244	188,176,402	125,569,842

II 支出の部			
科目	合計	一般会計	特別会計
事業費	137,566,247	42,291,236	95,275,011
管理費	64,979,017	38,040,875	26,938,142
支部交付金	7,159,400	7,159,400	0
積立預金支出	9,940,000	9,364,000	576,000
予備費	0	0	0
当期支出合計	219,644,664	96,855,511	122,789,153
当期収支差額	23,995,390	5,635,693	18,359,697
次期繰越収支差額	94,101,580	91,320,891	2,780,689
支出合計	313,746,244	188,176,402	125,569,842

\*会費前受金 34,735,665円 受託前受金16,827,000円は収支計算には含まないものとする

## 重要な会計方針について

- 1) 固定資産の減価償却について 什器備品については定率法による減価償却を行っている
- 2) 資金の範囲について 資金の範囲には、現金預金、未収金、未払金、前受金を含めている  
詳細については財産目録に記載する
- 3) 引当金の計上基準について 退職給与引当金については期末退職給与の要支給相当額を計上することとしている
- 4) 消費税の会計処理について 消費税の会計処理は税込方式によっている

## 次期繰越収支差額の内容は次の通りである

(単位:円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	173,759,834	145,831,075
未収金	809,722	2,475,000
前払金	0	0
仮払金	0	0
合計	174,569,556	148,306,075
未払金	896,265	981,230
未払消費税	0	1,660,600
仮受金	14,400	0
会費前受金	35,572,201	34,735,665
受託前受金	67,980,500	16,827,000
預り金	0	0
合計	104,463,366	54,204,495
次期繰越収支差額	70,106,190	94,101,580

## 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は次の通りである

(単位:円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	3,711,815	2,737,370	974,445